

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 秋田県秋田市
 本事業の担当部局名 子ども未来部子ども総務課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		1.1.3 出合いの機会・場の提供に関する取組						
個別事業名		ふたりの出合い応援事業(あきた結婚支援センター会員登録料補助)				新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度 平成29年度	
総事業費(A)(円)		1,600,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円) 1,600,000	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		1,600,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	0	0	0	1,600,000		1,600,000	
	対象経費支出予定額	0	0	0	1,600,000		1,600,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 本市では、秋田市人口ビジョンにおいて人口約26万1千人(2040年)を目指すべき将来人口と位置づけ、令和8年度から令和12年度までの第15次秋田市総合計画に基づき、人口減少対策に積極的に取り組んでいる。 婚姻件数や婚姻率が年々減少している中で、就労、出合い、結婚、妊娠・出産、子育てと、ライフステージに合わせた切れ目ない支援を行うとともに、引き続き、安心して子どもを生み育てられる環境の整備、若い世代の希望の実現などに取り組む。</p> <p><本個別事業の位置付け> 第15次秋田市総合計画の将来都市像の一つに「多様な主体でつくる元気なまち」を掲げ、その施策の一つに「若者の希望の実現」がある。 若者の経済的自立に向けた支援とともに、家庭を築き、子どもを生み育てたいと思う若者の希望を実現するための環境整備を進めており、次代を担う若者の成長支援に取り組んでいる。 本事業は、その取組の一つとして位置づけられる。</p>					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	あきた結婚支援センターの会員登録料補助	あきた結婚支援センターの会員登録料(登録期間2年)を全額補助することで、同センターへの会員登録を促し、マッチングなどの支援を受けやすくする。 【補助要件】 センター入会日において秋田市在住の49歳以下の方、ひとり2回まで 【補助金額】 1人10,000円(全額補助) 【補助方法】 秋田市民が同センター入会時および更新時に、登録者本人に代わり、秋田市がセンターに補助金を支払う。 【積算根拠】 登録料10,000円×対象者160人=1,600,000円 ・あきた結婚支援センターの登録料1人10,000円 ・同センターの入会者R5～R7(見込み)平均160人					
		<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 【課題】 ・あきた結婚支援センターの成婚者数、会員者数ともに減少している。 【取組】 ・市SNS等により同センターおよび本事業について広く周知する。						

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	合計特殊出生率			1.80 (R12年)	1.08 (R5年)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.08 (R5年)	
	婚姻件数		件	966 (R5年)	
	婚姻率			3.2 (R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	補助金の支給実績	人	160 (R8年度)	122 (R6年度)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	---	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	④	あきた結婚支援センター登録会員における婚姻数	人	27 (R8年度)	27 (R6年度)
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					